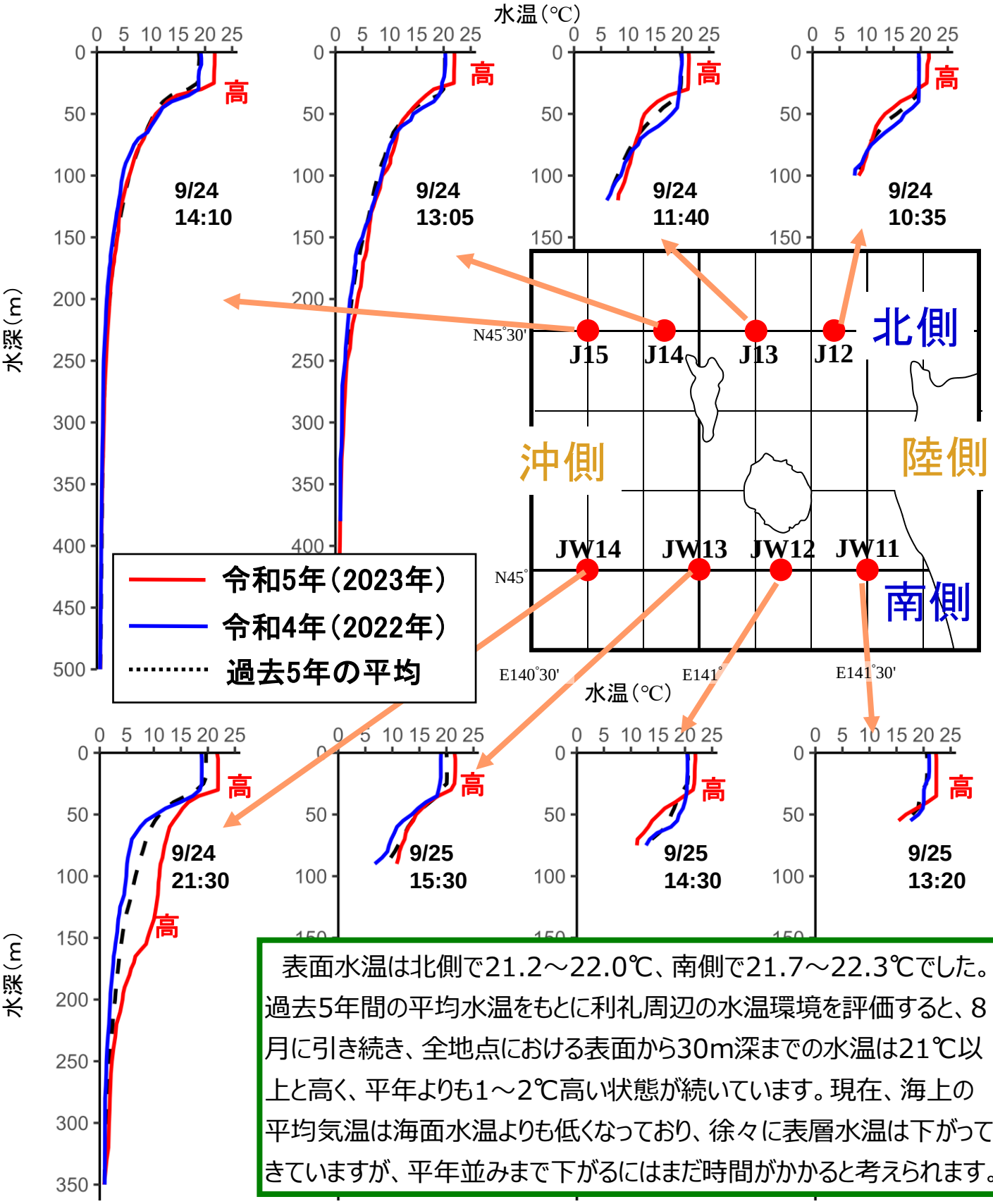
水温速報 No.119

試験調査船「北洋丸」による観測

令和5（2023年）年09月28日
北海道立総合研究機構水産研究本部
稚内水産試験場
（0162-32-7166：佐藤）

令和5年（2023年）9月24日～9月26日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。



表面水温は北側で21.2～22.0℃、南側で21.7～22.3℃でした。過去5年間の平均水温をもとに利礼周辺の水温環境を評価すると、8月に引き続き、全地点における表面から30m深までの水温は21℃以上と高く、平年よりも1～2℃高い状態が続いています。現在、海上の平均気温は海面水温よりも低くなっており、徐々に表層水温は下がってきていますが、平年並みまで下がるにはまだ時間がかかると考えられます。

平年:2018～2022年の平均

バックナンバーは、道総研水産研究本部稚内水産試験場HP内＜水温速報＞（https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/wakkanai/section/zoushoku/inpvt40000001fya.html）から入手できます。　キーワード：『利尻　水温』で検索